

地震災害発生後の交通管理について考える

倉内 文孝¹

¹岐阜大学工学部

E-mail: kurauchi@gifu-u.ac.jp

近年の大規模地震災害において、様々な災害発生後の交通課題が生じた。本研究では、発災後の救急救援活動および物資流動のための、緊急交通路の指定と交通管理に焦点をあてる。緊急交通路の指定は災害拠点間の円滑な情報交換や物資輸送のために重要であるが、一方で一般車両を排除することになり、過度な指定は被災者の自主的な復旧活動の阻害となる。緊急交通路を限定することによる拠点間所要時間の増加と、緊急交通路を指定することによる残存道路ネットワークの交通容量のトレードオフを考えた上での適切な緊急交通路指定が必要と思われる。本発表では、このような考え方に基づく交通規制のあり方について議論したい。

キーワード：地震災害, 交通管理, 緊急交通路